



2019年12月27日

各位

会社名 株式会社 資生堂
 代表者名 代表取締役 社長 兼 CEO
 魚谷 雅彦
 (コード番号 4911 東証第1部)
 問合せ先 IR 部長 北川 晴元
 (TEL. 03-3572-5111)

取締役・監査役および執行役員体制について

当社は、2020年3月下旬に開催予定の第120回定時株主総会(以下、本株主総会)に提案する取締役および監査役候補者を決定いたしました。本提案が承認された場合の取締役・監査役体制について下記のとおりお知らせします。

記

1. 取締役

氏名	本株主総会後	現任
魚谷 雅彦	代表取締役 [※] 社長 兼 CEO	代表取締役 社長 兼 CEO
島谷 庸一	代表取締役 [※] 副社長	代表取締役 副社長
直川 紀夫	取締役 常務(新任)	常務
鈴木 ゆかり	取締役 常務(新任)	執行役員(2020年1月1日付常務就任)
藤森 義明	社外取締役(新任)	外部から招聘(別添資料参照)
石倉 洋子	社外取締役	社外取締役
岩原 紳作	社外取締役	社外取締役
大石 佳能子	社外取締役	社外取締役

[※]代表取締役は、本株主総会終結後に開催予定の取締役会で決定します。

2. 監査役

氏名	本株主総会後	現任
吉田 猛	常勤監査役 [※]	常勤監査役
宇野 晶子	常勤監査役 [※]	常勤監査役
後藤 靖子	社外監査役	社外監査役
野々宮 律子	社外監査役(新任)	外部から招聘(別添資料参照)
小津 博司	社外監査役	社外監査役

[※]常勤監査役は、本株主総会終結後に開催予定の監査役会で決定します。

3. 本株主総会の終結をもって退任予定の取締役および監査役

取締役 常務の青木淳氏は、取締役を退任します。また、社外監査役の辻山栄子氏は、社外監査役を退任します。

4. 2020年1月1日以降の執行役員体制

2020年1月1日付の執行役員体制を、下記のとおりお知らせいたします(2019年11月25日に発表した執行役員体制の一部変更を含む)。

氏名	新任	現任
魚谷 雅彦	社長 兼 CEO 日本地域 CEO	社長 兼 CEO
島谷 庸一	副社長 チーフイノベーションオフィサー 経営全般補佐	副社長 チーフイノベーションオフィサー 経営全般補佐
青木 淳	常務 チーフソーシャルバリュークリエイションオフィサー 経営全般補佐 社会価値創造、ファシリティマネジメント、グローバルプロフェッショナル事業	常務 チーフピープルオフィサー 兼 チーフソーシャルバリュークリエイションオフィサー 経営全般補佐 人事、社会価値創造、ファシリティマネジメント
藤原 憲太郎	常務 中国地域 CEO	執行役員 中国地域 CEO
杉山 繁和	常務 日本地域 CEO 補佐	常務 日本地域 CEO
鈴木 ゆかり	常務 チーフブランドオフィサー クレ・ド・ポー ボーテ、イプサ、ザ・ギンザ	執行役員 グローバルプレステージブランド事業本部 チーフブランドオフィサー クレ・ド・ポー ボーテ クレ・ド・ポー ボーテブランド
直川 紀夫	常務 チーフサプライネットワークオフィサー SN 戦略、SN 基盤開発、ロジスティクス、生産、購買、グローバルブランド S&OP 推進、デマンド・サプライ計画、工場	常務 チーフサプライネットワークオフィサー SN 改革、サプライ・購買統括、グローバルイニシアティブ、デマンド・サプライ計画、ロジスティクス、生産、工場、那須工場設立準備

安野 裕美	執行役員 チーフパブリックリレーションズオフィサー グローバル広報	グローバル広報部長
マイケル クームス	執行役員 CFO(最高財務責任者) 戦略財務、財務経理、IR、ビジネストランスフォーメーション	執行役員 CFO(最高財務責任者) 戦略財務、財務経理、IR、ビジネスディベロップメント
堀井 清美	執行役員 チーフビューティーストラテジーオフィサー	執行役員 チーフビューティーストラテジーオフィサー
井上 美香	執行役員 チーフレギュラトリーオフィサー GIC 改革リード 技術知財、GIC 統括、グローバル薬務、化粧情報イノベーション	グローバルイノベーションセンター 研究開発副本部長 兼 化粧情報開発センター長
三浦 昭宏	執行役員 SN 戦略、SN 基盤開発、ロジスティクス、生産	サプライネットワーク本部 サプライネットワーク改革部長
中村 実	執行役員 チーフピープルオフィサー 兼 チーフウェルネスオフィサー 人事	副チーフピープルオフィサー
岡部 義昭	執行役員 チーフブランドオフィサー ブランド SHISEIDO	執行役員 グローバルプレステージブランド事業本部 チーフブランドオフィサー ブランド SHISEIDO SHISEIDO ブランド
塩島 義浩	執行役員 チーフクオリティーオフィサー 品質保証、秘書・渉外	執行役員 チーフクオリティーオフィサー 品質保証、グローバル薬務、秘書・渉外
高野 篤典	執行役員 チーフインフォメーションテクノロジーオフィサー グローバル ICT、情報セキュリティ	グローバル ICT 部長
梅津 利信	執行役員 チーフストラテジーオフィサー 経営革新、経営戦略、市場情報、ビジネスディベロップメント	チーフストラテジーオフィサー 経営戦略部長

山本 尚美	執行役員 チーフクリエイティブオフィサー クリエイティブ、ビューティークリエイション、社会価値創造	執行役員 チーフクリエイティブオフィサー クリエイティブ、ビューティークリエイション、社会価値創造
依田 光史	執行役員 チーフリーガルオフィサー リーガル・ガバナンス、リスクマネジメント	執行役員 チーフリーガルオフィサー リーガル・ガバナンス、リスクマネジメント
吉田 克典	執行役員 チーフプロダクトイノベーションオフィサー インキュベーション、パッケージイノベーション、化粧品イノベーション、プロセスエンジニアリングイノベーション	執行役員 チーフプロダクトディベロップメントオフィサー 化粧品開発、パッケージ開発、プロセスエンジニアリング開発

以上

【別添資料】

新任社外取締役候補者 藤森 義明氏について

1. 招聘理由

- ・ 当社では社外取締役をコーポレートガバナンスの要の一つと捉えており、会社から独立した立場からの業務執行へのモニタリング機能を果たすことを通じて企業価値および株主価値の最大化に寄与することが重要な役割であると考えています。このため、社外取締役には、取締役会の一員として多様な視点・多様な経験に根ざした高い能力を発揮していただくことが重要であると考えています。
- ・ 藤森氏は、アジア人で初めてアメリカのゼネラル・エレクトリック・カンパニーのシニアバイスプレジデントに就任したほか、現在の株式会社LIXILグループにおいて同社および同社グループのグローバル化を推進するなど、グローバルリーダーとしての豊富な経験と実績を有しています。日本企業のグローバル化について実践的な知見を有する同氏を社外取締役に選任することで、取締役会の実効性のさらなる向上が実現できると考えましたので、同氏を新任社外取締役候補者に選定いたしました。
- ・ なお、当社の「社外役員の独立性に関する判断基準」に基づき、藤森氏の兼職先と当社グループとの取引等の状況を調査し、同氏が当社グループに対し高い独立性を有していることを確認いたしました。

2. 略歴

1951年7月3日生まれ

1975年 4月	日商岩井株式会社(現 双日株式会社) 入社
1986年 10月	日本ゼネラル・エレクトリック株式会社 入社
1997年 9月	ゼネラル・エレクトリック・カンパニー カンパニーオフィサー
2001年 5月	同社 シニアバイスプレジデント
2008年 10月	日本ゼネラル・エレクトリック株式会社 代表取締役会長兼社長兼 CEO
2011年 3月	日本 GE 株式会社 代表取締役会長
2011年 6月	株式会社 LIXIL 取締役 株式会社住生活グループ(現 株式会社 LIXIL グループ) 取締役
2011年 8月	株式会社 LIXIL 代表取締役社長兼 CEO 株式会社 LIXIL グループ 取締役代表執行役社長兼 CEO
2012年 6月	東京電力株式会社(現 東京電力ホールディングス株式会社) 社外取締役
2016年 1月	株式会社 LIXIL 代表取締役会長兼 CEO
2016年 6月	株式会社 LIXIL グループ 相談役(現) 武田薬品工業株式会社 社外取締役(現)
2016年 7月	ポストンサイエンティフィックコーポレーション 社外取締役(現)
2017年 2月	シーヴィーシー・アジア・パシフィック・ジャパン株式会社 最高顧問(現)
2018年 8月	日本オラクル株式会社 社外取締役会長(現)
2019年 6月	株式会社東芝 社外取締役(現)

新任社外監査役候補者
野々宮 律子氏について

1. 招聘理由

- ・ 当社は、企業経営における監査および監査役の機能の重要性を十分考慮の上、人格・識見等の面から当社の監査役としての職務を全うできる適任者を監査役候補者に選定することとしています。また、監査役会の多様性向上の観点から、多様な視点、多様な経験、多様かつ高度なスキルを保有する人材を候補者に選定することが必要であると考えています。
- ・ 野々宮氏は、米国および日本において KPMG グループの会計事務所等で業務経験を重ねたほか、UBS グループおよび GE グループで M&A や事業開発に携わるなど、高い財務・会計知識を有するとともに M&A 等を含む経営の知識とビジネス経験を有しています。これらの幅広い経験にもとづく豊富な知識を取締役の職務執行の適法性・妥当性の監査に活かし、併せて取締役会等において必要な助言・提言・意見を述べていただくことができると考え、同氏を新任社外監査役候補者として選定しました。
- ・ なお、当社の「社外役員の独立性に関する判断基準」に基づき、野々宮氏の兼職先と当社グループとの取引等の状況を調査し、同氏が当社グループに対し高い独立性を有していることを確認いたしました。

2. 略歴

1961 年 11 月 28 日生まれ

1987 年 9 月	ピート・マーウィック・メイン会計事務所(現 KPMG LLP) 入所
1997 年 4 月	KPMG コーポレートファイナンス株式会社 パートナー
2000 年 11 月	UBS ウォーバーク証券会社(現 UBS 証券株式会社) 入社
2005 年 1 月	同社 マネージングディレクター M&A アドバイザリー
2008 年 7 月	GE キャピタルアジアパシフィック シニアバイスプレジデント ビジネスディベ ロップメントリーダー
2013 年 12 月	GCA サヴィアン株式会社(現 GCA アドバイザーズ株式会社) マネージ ングディレクター(現)
2015 年 2 月	同社 執行役員(現)
2017 年 3 月	GCA 株式会社 取締役(現)

以 上